

# 留学生健康診断のお知らせ

令和3年8月30日発行  
留学生課  
保健管理センター

令和3年度留学生健康診断を下記の通り実施します。  
もれなく受診して下さい(要予約)。

**留学生健康診断は、予約制です。**  
留学生課の窓口で、9月27日(月)～10月12日(火)に申込みして下さい。  
(保健管理センターでは予約できません。)

日 時 : **令和 3年 10月 13日(水)**  
**男性 13:00～14:00**  
**女性 14:10～16:00**  
**[留学生日本語教育センター生] 16:10～17:00**

対 象 : 令和3年4月の健康診断を受けていないの留学生

場 所 : 保健管理センター

検査項目 : 身長・体重・視力・聴力・胸部X線撮影・尿検査(蛋白・糖)・血圧  
(4月入学の留学生日本語教育センター生は、胸部X線撮影は除く。)

- 諸 注 意
- ① **妊娠中の方、妊娠の可能性のある方は胸部X線撮影を受けないで下さい。**
  - ② 検査当日、既に渡し済みの採尿容器に、早朝尿を採取して持参して下さい。
  - ③ 生理中の方も、尿検査を受けることができます。
  - ④ 当日の服装は、ボタンや金具が付いていないTシャツや薄着のセーター等を着用するか、または準備して下さい(ワンピースは不適當)。
  - ⑤ 髪の毛の長い人は束ねるゴムを持参して下さい。
  - ⑥ 胸部X線撮影時は、ブラジャーやネックレスの着用はできません。
  - ⑦ 貴重品等は持参しないで下さい。
  - ⑧ 裏面の**新型コロナウイルス感染防止に伴う「7つのお願い」**をよくお読みください。

近年、肺結核が再流行する様相を呈しており、皆さんはその好発年齢層に相当します。

留学生健康診断は、自己の健康チェックの良い機会であるとともに、健康診断証明書の基礎資料となりますので、必ず受診してください。

様々な場面で必要とされる健康診断証明書は、留学生健康診断受診者のみを対象として、受診後1年間に限定して発行されます。

特に就職活動をされる際には健康診断証明書は必ず必要になりますので、受診されることをおすすめします。

**受診されなかった場合は、健康診断証明書は発行できません。**

《重要》 裏面も必ず読んでください



# 新型コロナウイルス感染防止に伴う「7つのお願い」

**\*重要ですので必ずお読み下さい\***

健診実施機関として適切な感染症対策を行い、可能な限り「3密」を回避することにより、皆様に安全な受診環境を確保することに努めます。つきましては、受診される方々にも以下のご協力をお願いいたします。

1. X線撮影(レントゲン検査)の際、健診着はご用意できません。  
必ずご自身で、無地で薄い肌着・Tシャツ等を着用またはご持参ください。  
お忘れの場合はX線撮影(レントゲン検査)ができません。
2. ご自身でマスクを持参し、着用して受診していただくようお願いいたします。マスクがないと受診できません。
3. 健診当日は、健診会場にお越しになる前に必ず自宅等で体温の測定をして下さい。  
(健診受付時に体調確認(体温・症状など)を実施させていただきます。当日検温をお願いする場合があります。)
4. 当日を含め2週間以内に以下①～⑦の症状や、⑧～⑨の条件に当てはまる方はご来場いただけませんのでご了承下さい。  
[※該当する方は職場の担当者様へご申告ください]
  - ① 風邪症状(鼻汁、鼻閉(はなづまり)、頭痛、関節・筋肉痛)が持続している方
  - ② 37.5℃以上の発熱がある方、或いは平熱より高い体温の方
  - ③ 咳や喉の痛みがある方
  - ④ 呼吸困難、息苦しさがある方
  - ⑤ 全身に倦怠感がある方
  - ⑥ 味覚・嗅覚に異常を感じる方
  - ⑦ 下痢、嘔気(はきけ)、嘔吐等がある方
  - ⑧ 過去2週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある方との接触歴がある方
  - ⑨ 過去2週間以内に、法務省指定の渡航自粛の要請国への渡航歴がある方、及びそれらの方と家庭や職場内等で接触歴がある方
5. 健診機材は都度除菌を行っておりますが、皆様も受付前に手指消毒をしていただくようお願いいたします。(石鹸を使った30秒以上の流水での手洗いでも結構です。)
6. 健診会場内にて
  - ・受診者様同士の間隔を空けるよう配慮しますので、皆様も1.5～2mの間隔を空けるようご協力下さい。
  - ・会話は必要最小限に控えて下さい。大きな声も出さないようご注意下さい。
  - ・会場内はできるだけ換気をしますので、気候に応じて寒い時に羽織れるものをご持参下さい。
7. 基礎疾患がある方は、本健診における感染予防対策を主治医と確認の上で受診をお願いいたします  
(糖尿病・心不全・呼吸器疾患等の基礎疾患がある方、透析治療を受けている方は重症化のリスクが高いという報告があります)

